

みずほCustomer Desk Report 2018/10/17号(As of 2018/10/16)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	111.88
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	111.85	1.1583	129.57	1.3159	0.7137
SYD-NY High	112.34	1.1622	130.30	1.3235	0.7151
SYD-NY Low	111.74	1.1567	129.47	1.3142	0.7112
NY 5:00 PM	112.26	1.1575	129.97	1.3184	0.7142
NY DOW	25,798.42	547.87	日本2年債	-0.1200	0.00bp
NASDAQ	7,645.49	214.75	日本10年債	0.1400	0.00bp
S&P	2,809.92	59.13	米国2年債	2.8676	1.26bp
日経平均	22549.24	277.94	米国5年債	3.0228	1.38bp
TOPIX	1687.91	12.47	米国10年債	3.1624	0.76bp
シカゴ日経先物	22,910.00	610.00	独10年債	0.4885	▲0.90bp
ロンドンFT	7,059.40	30.18	英10年債	1.6075	0.00bp
DAX	11,776.55	162.39	豪10年債	2.7170	2.00bp
ハンセン指数	25,462.26	17.20	USDJPY 1M Vol	6.72	▲0.46%
上海総合	2546.3296	▲21.77	USDJPY 3M Vol	6.97	▲0.28%
NY金	1,231.00	0.70	USDJPY 6M Vol	7.57	▲0.23%
WTI	71.92	0.14	USDJPY 1M 25RR	-0.85	Yen Call Over
CRB指数	199.72	▲0.02	EURJPY 3M Vol	8.79	▲0.33%
ドルインデックス	95.05	▲0.01	EURJPY 6M Vol	9.24	▲0.25%

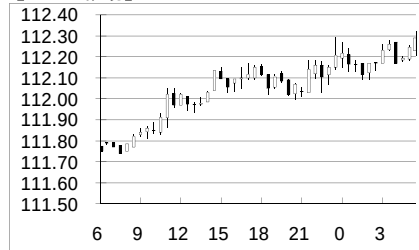
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月16日	17:30	英 週平均賃金(除賞与/3ヵ月/前年比)	8月 3.1%	2.9%
	18:00	独 ZEW調査(現状/期待)	10月 70.1/-24.7	74.4/-12.0
	18:00	欧 ZEW景気期待指数	10月 -19.4	-
	22:15	米 鉱工業生産(前月比)	9月 0.3%	0.2%

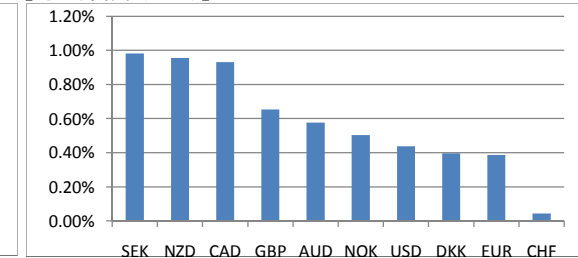
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月17日	17:30	英 CPI(前月比/前年比)	9月 0.3%/2.6%	0.7%/2.7%
	17:30	英 CPIコア(前年比)	9月 2.0%	2.1%
	18:00	欧 コアCPI・確報	9月 0.9%	0.9%
	18:00	欧 CPI(前月比/前年比)	9月 0.5%/2.1%	0.2%/2.0%
	21:30	米 住宅着工件数	9月 1210k	1282k
	21:30	米 住宅着工件数(前月比)	9月 -5.6%	9.2%
	21:30	米 建設許可件数	9月 1275k	1249k
	21:30	米 住宅建設許可(前月比)	9月 2.0%	-4.1%
10月18日	03:00	米 FOMC議事要旨	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.75-113.00	1.1500-1.1650	129.50-131.00

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル円相場は円安が進行。好調な企業決算を背景に米国株が大きく上昇する中、リスク回避姿勢が和らいだことから円売り圧力が高まり、アジア・欧州時間対比一段の円安水準となる112.25レベルでクロス。世界的な株価の調整にも一服感が見られる中、上昇基調を強める場合は一段の円安水準も見込めるものと思われる。本日は9月のFOMC議事録の公開を抑えているが、ドットチャート上から見込まれる以上の情報が出てくることはあまり想定されず、相場へのインパクトはあまり期待できない。リスクセンチメントの改善と共にドル円は上方向で考えたい。

東京	オセアニア時間、ドル円は安値111.74を付ける場面も見られたが、同水準では買いフローが意識される中、111.85レベルで東京時間オープン。麻生財務相が「基本的に為替の話を通商に入れることはない」との発言もドル円のサポート材料になり、日経平均株価も底堅く推移したことドル円は112.05まで上昇。その後、やや小緩む場面も見られたが日経平均株価が続伸する中、ドル円は112.15まで上昇し、112.06レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、112.06レベルでオープン。特段材料がない中、欧州時間の値幅は限定的。112.00-112.17円の狭いレンジでの取引となり112.03レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1576レベルでオープン。欧州株が寄り付き後に上昇したことユーロも買われ1.1598まで堅調に推移。ただ独10月のZEW調査が大きく予想を下回ると1.1567に低下したが、東京時間の安値をサポートされ、結局1.1590レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3161レベルでオープン。朝方発表の6-8月の英雇用統計で賃金の伸びが+3.1%と予想を上回るとポンド買いの展開。明日のEUサミットを控える多くのヘッドラインが飛び交う中で期待感からポンド買いが加速し1.3231まで買われ1.3226レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は麻生財務相が日米貿易交渉における為替条項の導入について否定的見方を示したことや日経平均株価の堅調推移が好感され112.17まで上昇。その後小幅に値を下げて、112.03レベルでNYオープン。NY朝方発表された米9月鉱工業生産が市場予想を上回ったことに加えて、米国の金融やヘルスケア企業的好決算を背景に200ドル超の大幅反発で取引開始したダウ平均の動きにサポートされ、112.29まで上昇。その後112.10まで反落するが、ダウ平均が上げ幅拡大し500ドル超上昇する動きを横目に高値112.34まで続伸し、そのまま112.26レベルでクロスした。ユーロドルは1.1590レベルでNYオープン。NY朝方は特段材料が見られなかったものの、ユーロ買いが加速し10月1日以来の水準となる1.1622まで上昇。しかし、100日移動平均が位置するテクニカル水準の手前で戻り売りに押され1.1574まで反落。NY午後は1.1593まで戻すが、好調な米経済指標や米株上昇を受けドルが買い戻される中、1.1572まで下落する場面も見られた。NY終盤は狭いレンジでの推移し1.1575レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:末木・田家